



13
1928
4

但馬
仲尾
湯



つれく瞬川白雲

花ハさうりに酒ハ青さのこころのむのろ
ちりく尊茶葉のこころの焼味増れ水
雑飲も折ふまことさに取てれりのは
まぐべー。秋の夜永のさびしきおが
起むんの中折小酒の回たのんで自
料理場さうらひひかりかきくさるる乃

身まんとくふり。人の悲ひ酒八重の
 七又ちりごえん之もも。なほくすまらうてあり。後さ
 さらもある。ささむとて定後さだごなる
 折ちやし。登新とんしんれく。一歩く。ちよと葉
 漬つけひと。何ふもつねとひこさるに神
 宣のり海うみさ。ハラの清きよ指さし料りょうと脚あしらうとの厚あつい
 志しろもの。茶屋ちやおもまあま完かんこもや急いそく
 有あ合あ此こ指さし色いろ平ひらに。網あみの海うみ燒やきて多おほら

か。海うみく出でとハ。あつちおもたハとさあ
 下した心こころ動うごちらてハ。やぶものあふも葉はや
 おもんこころえは有あこ。とて病い女に子こあやまも
 おまりに家い傳でんおぬり。さしてハ色いろもた
 情あはれも何なにもす。折ちやこれか。るんど。海うみ
 何なにもれぬのさ。葉は地ぢかすか。さぬのさ。ま
 ふ有あてこも。このはれたの。ひもぬ
 う。ぶさ。あハ。根ねはら。ま。約やく束そくれん



卒
八
四

皇都
未山人
画



卒
八
四

小穴あなとくらしきす。何なにお尋たずねややうき
ぬやうにせしめぬもの。まじしまじの
ふくしとくありハ。不あ逢いやとみしとく
ひ。何なにぞぬるちかかかるとしとく
まじしとくあり。まじしとくあり
まじしとくあり。まじしとくあり
あひハあひたひとありてあり。奴やつも合あひ
のふくしとくあり。まじしとくあり

おのれと。あきく今いまれまけとくし。穴あな
くおハおハ婢めかけまじしとくあり。ちやめとく
小こえとく。コレく今いまれまけとくあり。ちやめとく
まじしとくあり。まじしとくあり。ちやめとく
たふれありとくあり。まじしとくあり。ちやめとく
しや何なにらとくあり。小こまじしとくあり。ちやめとく
白しろくふいとくあり。居い前まへとくあり。ちやめとく
若わかきとくあり。まじしとくあり。ちやめとく

こゆりますすと。ゆふの夢ゆきくやしろ色しや
あんやもま何たをうつこと。ゆふおのしめ
ふが懐ひ。信りてななく。初包ぬもの
修行者てたしあむし

何事もあるまよのこそあしりしむ
しはちすことよ。時行秋も。雲小撮
ち屋小千とりなむ。唱弁やさしく。節

へも風流なりし。あ世れもゆりしハ
大しとおつ嫁じやの牡丹餅じやのこさ
まくの拙さ唱弁。ちとよりぬしやど
ハ。程やしく。長秋。瑞雪。淨面。利ま
もむし。の作。しふお。り。流く。さ。ゆ
能子。此。美。を。ま。が。流。さ。ぬ。も。し。し
ハ。か。さ。中。し。ゆ。ぞ。ま。ま。し。し。や。し。形。の。ハ。役
者。の。能。名。し。ひ。さ。ぐ。り。り。淨。面。理。し。り。の

鳴よは。イヤ横堀のあーハおりーらいの飯
あまハういのが串ドヤのと所あよび
おして此夢禱かりそ免ふもそ討の人ハ
イヤ慶子ドヤのうまいのと達中湯は茶
何ーらい。又八甫油とりなぞのつるハ兼
ふれまふおろぐと能借原れ味
せーもおーむーの人のごうまなれ
かうあまさきハ今横の詞ふどーしいか

しい酒のむやーうまなどハらこづくー丁
へまといやさ詞お化といつま瞬なる言
まひハかいつく瞬ふあなほ其外占傍
いらく者を清この息子免ける新たの
丁推免るる。金をる師ハ緞の名を子ーは
まよるいさいハ何家の寺よや。その教み
ちくく入てこれとまおづかぞくかこうら
べー。やうさい替まふいよはますりなま

ど妓舞子れはから。失禮近晩なども
女の情ふゆゑもいむべし。笑里
ハ愛比もやく一月と経て。春の流
行ふおろくと。若人のソビもさる事
なるべし。上人とまじり。ハ舞のまじり東山
辺の和尚換さんとおゆひれやう。軽い羽
織さうたら。こもら。さきどお合点なる
考のせゆ。いとソビと。春とひる。とおゆひ

おやまといと妓の事とおまはさう。ハう秀
さもゆりまん

月々ふこそまう。さむものねせ。ゆる人
の茶屋むら。おり。うさ。ものハあ。ソ
ソビ。又。獨。飯。銷。そ。ゆ。ひ。ま。れ
と。ゆ。き。ひ。も。ま。う。く。せ。皆。さ。め。く
れ。好。く。育。て。愛。小。妓。を。祓。は。か。い。ふ



治^ち所^{しよ}も没^{ぼつ}を^を其^{その}うへ^へ小^こ婦^ふえ^えこ^この^のハ^ハ派^{はい}を^を世^せや
 と^と幸^{さい}乃^の子^しと^とやと^と清^{せい}女^{にょ}細^{さい}言^{ごん}れ^れ言^{ごん}を^をし^しも
 け^けさ^さる^る幸^{さい}と^とや^や是^{この}く^くら^らの^のハ^ハ由^ゆり^り
 べ^べ一^一此^{この}さ^さひ^ひれ^れな^なさ^さる^るの^のハ^ハい^いつ^つも^も小^こ判^{はん}り
 茶^ちれ^れち^ち一^一合^あて^てら^らぬ^ぬう^うち^ちハ^ハ味^{あじ}ひ^ひを^をば
 薄^う淡^{たん}不^ふ漬^じの^の薄^う淡^{たん}さ^さら^らひ^ひ茶^ちの^の湯^ゆさ^さら^らせ^せ
 の^の茶^ちれ^れ湯^ゆ識^しま^まお^おも^もじ^じさ^さら^らハ^ハそ^そく^く一^一と^と其^{その}
 乃^のと^とさ^さら^らぬ^ぬ也^也なり^{なり}。当^{この}世^せ瞬^{はな}ぐ^ぐる^るあ^あら^らと^とら^ら

小^こ幸^{さい}乃^の子^しと^とま^まぐ^ぐい^いや^やら^らり^り。や^や強^さ一^一い^いの
 い^いち^ちの^のと^と。な^なでも^{でも}ん^んど^どふ^ふか^から^らる^るら^ら
 人^{ひと}の^のい^いや^やと^と小^こ幸^{さい}れ^れは^はく^くハ^ハこ^この^のち^ちふ^ふい^いや
 こ^この^のま^まが^があ^あら^らる^るら^ら。の^のと^とひ^ひら^らげ^げて^て野^のせ^せ
 が^が首^{くび}あ^あつ^つく^く瓶^{びん}り^りよ^よが^が。平^{ひら}竟^{やう}た^たの^のか^かま^ま
 こ^この^のま^ま。去^きぬ^ぬが^がら^らま^まく^くの^のた^たい^いに^に持^もつ^つハ
 お^おか^かく^く茶^ちの^の通^{つう}一^一能^{のう}好^{こう}は^は能^{のう}の
 こ^この^のま^ま。書^{しよ}物^{ぶつ}好^{こう}は^は学^{がく}文^{ぶん}を^を好^{こう}し^し勿^な論^{ろん}

屯の切賣もぬく。あり次第はあてが
 ひあへり。結と結。いづれ今時ハヤ
 く。ちとの穴も。ぬく。ものま。ひ。つ。つ
 へ。づ。けて。ち。と。斗。多。が。か。き。る。と。と。や
 者。の。ま。ハ。の。ま。ご。つ。け。ち。ぬ。ぬ。の。よ。も。禱
 宜。ご。と。あ。さ。く。も。ぬ。ぬ。得。ん。さ。せ。ど。の
 こ。ち。り。け。り。ま。が。産。産。の。産。と。い。ふ
 が。味。で。ん。の。う。う。た。い。さ。と。や。り。款。の。ま。ま

おがえ。お。い。ぬ。し。う。仕。入。の。り。ら。ら。ら。の
 ろ。い。ハ。合。れ。交。り。り。と。か。く。結。小。て。ハ。い
 う。ぬ。と。ん。く。ニ。二。人。も。来。り。と。二。階。此。招
 板。ハ。神。サ。り。の。お。ち。か。い。る。ご。と。く。産。産。の
 も。の。こ。ハ。地。震。う。と。さ。り。く。か。ど。後。う。せ
 とも。神。心。ふ。あ。ハ。ぬ。志。う。う。ど。あ。り。れ。方
 新。梅。び。け。や。う。小。サ。ら。い。と。ら。ハ。字。毒
 か。も。の。し。や。と。識。ふ。さ。く。く。ハ。字。乃。子。き

らひ。おつて幸乃子もすけむさ
 おもく詠いもの。すづく持びとツよと
 こハ。我討殺グオ一あれど。何津もうち
 ときもて。はとぐれが茶屋れすひ。た
 いしもちもあすねがよ手。全疎茶やで
 高とぐつら。静か申よこのむハ生徳
 人がうふもゆるべくを。強て備らりふ
 もゆき。ど。ま川。あは。愛をれハ。幸乃子

此あゝぬ若。あなむらばさやくらう。安
 房。おならく。あそぶがせく。一寸さ記ハ
 寄。も月表も。かよひてせし。瞬の川
 さも。院。湘。日表。東。流。吉と。お人。も
 い。う。う。で。サ。イ。ウ

了れく瞬の川表之四終

竹の依方
 系中の元
 あらう。あ
 ち。あ。あ。あ

